

県民の皆様へ 川勝知事からのメッセージ（1月19日）

【要約版】

県民の皆様方に、目下私どもの知っている情報と今後の対応について申し上げます。

まず、昨日、1月18日、厚生労働省から、「新型コロナウイルス感染症の患者等について、国立感染症研究所で検査したところ、イギリスにおいて報告された変異した新型コロナウイルス感染症変異株が3例確認された。」という発表がなされました。

これら3名の患者さんは、居住地が静岡県です。そして英国滞在歴はありません。また、英国滞在歴のある患者さんとの接触歴も目下のところ確認されておりません。そこで、静岡県内で発生した3人の変異株の感染者につきましては、濃厚接触者は特定されております。

この変異株の日本国内での感染特性はまだ明らかではありません。仮にイギリスの事例と同様に変異株の感染力が高い、すなわち、うつしやすい、また、うつりやすい場合は、これまでと同じ行動では、感染者数の増加が加速しかねない。また、医療提供体制の危機となりかねないということです。

しかしながら、感染力が高いとしましても、感染しやすい行動あるいは感染しやすい場面というのは同じです。正しく恐れ行動することが重要です。もっとも重要な感染防止策は、感染リスクの高い行動を回避することです。これをこれまで以上に徹底して行うということであります。よって、そうしたことを踏まえまして、本日「感染拡大緊急警報」を発令することといたしました。

県民の皆様には、これまでの感染拡大防止の御努力には感謝申し上げます。その上で、感染防止対策をより一層徹底するため、1月14日に発表いたしました、8つの行動の徹底がありますが、それを再度強くお願いしたいと思います。

1つは、3密を避けるということです。これは基本的な感染防止対策です。

2つ目は県境を越えた移動は自粛するということです。県外からお越しになる訪問者に対しましても、自粛を要請したい。緊急事態宣言地域への通勤・通学者は移動の7割削減を目指していただきたいと思います。

3つ目といたしまして、県内においても不要不急の外出は控えてください。できる限り外出機会を減らしてください。

4つ目、人と2m以内に接する場合は、必ずマスクを着用してください。

5つ目、これは御家族に関わることでありますが、同居の家族以外については、飲食店だけでなく、職場の休憩室なども含め、会話をしながらの食事はしない、いわゆる会食は行わないということです。

6つ目、重症化しやすい高年齢者がいらっしゃる家庭では、家庭内感染を避けていただくために、同居家族であってもマスクの着用、あるいは食事を別にして食べるという感染防止対策をとることが重要です。

7つ目、これは飲食店に関わることですが、最近のクラスター発生店舗におきましては、感染防止対策が徹底されていなかったということです。これを認識していただき、飲食店等においては、改めて、各業種組合が作っておられるガイドライン等に基づきまして、感染防止対策を徹底して下さるようお願いしたい。

それから8つ目、今、受験シーズンです。最後、受験シーズンの中、外出せざるを得ない受験生におかれては、感染防止対策を徹底してください。

今、申しました中でとりわけ大切なのが「会話をしながらの食事」です。いわゆる会食の回避は十分ではありません。当分の間、会話をしながらの食事というは避けてくださるよう、意識的に徹底をしていただきたいと思います。特に、家族・親族間、友人間、あるいは、お酒を飲んでいる時は感染防止対策がどうしても甘くなりがちです。ですから、余計にこれは注意して下さる必要があります。

もう少しかみ砕いて申し上げますと、感染していても無症状の人、あるいは発症前2～3日間は、感染力がある人から、本人も相手も知らずに、知らず知らずの間に感染が広がるということがあります。静岡県においては、首都圏と異なり、家庭内あるいは職場内あるいは友人等々、感染者と知らずに会食したことによる感染が広がっているということに御留意いただきたいと思います。

家族間、親族間あるいは友人間、職場内同僚間では、お互い知っているということで、感染防止対策がどうしても甘くなりがちです。特に若い人たち、また、独身で、外食をせざるを得ない人もいるに違いありません。また、友達と一緒に食事をするということもあるでしょう。そうしたことがおそらく原因で、20代・30代の方たちの感染者の割合が増えています。若い成人の方たち、また対人交流が活発な人々が感染し、家族、友人に広がっているという事例が多いので、ここはお一人おひとりの慎重な行動が大切です。それはなぜか。大切な家族、友人を感染から守るためです。医療提供体制を維持するためです。これは、救える人の命を救うためです。

皆様方、特に、お一人おひとりの行動がこれら命を救えるということになります。また、今、お正月あるいは年末、この休日を返上して、介護にあたっている、救護にあたっておられる医療従事者がいらっしゃいます。この人たちの献身的な奮闘を支えるためにも、また医療関係者の負荷を減らすためにも、是非ともこのような感染につながりかねない行動は厳に慎んでくださるようお願いを申し上げます。

こうした中、誹謗中傷・差別的対応を一緒に止めていきましょう。変異株の感染者を特定する行動だとか、感染された方や医療従事者への、心無い誹謗中傷、あるいは差別的対応という行為は厳に慎む、決して行わないようにしてください。

我々、今一致団結する必要があります。県民の皆様には、精神的にも経済的にも大きな影響が出ております。しかし、東西両方の隣県に緊急事態宣言が発出されております。そうした厳しい地域に挟まれているのが本県ですので、さらにまた今回、英国由来の変異株が発生したということも確認されましたので、県民の皆様の不安が増幅しているのではないかと恐れております。

本県は何としてもこの爆発的な感染拡大を抑制しなければなりません。変異株ではありませんが、個人の基本的な感染防止対策はこれまでと変わりません。先程、8つを申し上げました。特に会食は控えるということですが、必要なことは、対策をより徹底することです。

変異株についての追加的な情報が明らかになりますと、それはその都度、皆様方に御提供します。まずは、県民の皆様が一致団結して、この危機を乗り越えていく必要があります。是非、御協力をお願いいたします。

令和3年1月19日 静岡県知事 川勝 平太